令和6年度＜令和7年3月期＞

決　算　報　告　書

令 和　6 年　4 月　1 日より
令 和　7 年　3 月 31 日まで

公益財団法人日本タイ協会

令和６年度（令和７年３月期）

事　業　報　告　書

（令和６年４月１日から、令和７年３月31日まで）

令和６年度（令和６年４月１日から、令和７年３月31日まで）に実施した主な事業は下記の通りです。

１．公益目的事業の実施状況

公益目的事業

公1	公2	公3	公4	公5	公益共通
『タイ国情報』発行	書籍刊行	講演会・セミナー	日本語書籍寄贈	図書館	HPを通じた情報発信

（1）機関誌『タイ国情報』の発行（隔月発行）および復刻事業　［公１］

①『タイ国情報』は年間６回（令和６年３・５・７・９・11月号、令和７年１月号）を定期刊行しました。タイの政治、経済、社会から文化、生活に至るまで、幅広くタイムリーなテーマをお届けできるように、レギュラー執筆陣の皆様に加え、新規ご寄稿を頂ける研究者の方々との交流に注力しております。

②費用（直接費用のみ、人件費等配賦費用は除く）は、通常ベースの年６冊発行で合計 3,546　千円（印刷製本費 1,893 千円、諸謝金・執筆料 1,431 千円、通信費 222 千円）となりました。ページ数増加、印刷費上昇もあり印刷製本費が１千円増加、新しい執筆者にご寄稿頂いた結果、執筆料は 39 千円増加しました。１回あたりの平均発行費用は 591 千円と、令和５年度比９千円の増加となりました。引続き、内容の更なる充実を図って参ります。

『タイ国情報』直接費用　　（単位：千円）

		令和6年度	令和5年度	増減
合計		3,546	3,492	＋54
内訳	印刷製本費	1,893	1,892	＋1
	諸謝金（執筆料）	1,431	1,392	＋39
	通信費	222	208	＋14
1回あたり平均発行費用		591	582	＋9

平均ページ数

年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
ページ数	119	132	107	119	122	134	137	138

③『タイ国情報』は研究資料としても活用されるよう、また、当協会の認知度が

高まるよう、会員のみならず、大学・公立図書館、大学研究室、研究機関などへの納本を継続しています。

・配布先数：　約 340 ヵ所

（うち、図書館・大学研究室、研究機関、高等学校など、約 150 ヵ所）

④有料配布（書籍販売）については、39 千円となりました。内山書店様に販売をお願いしています。

有料配布金額　　（単位：千円）

年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
有料配布	81	73	62	109	90	49	71	39

（2）書籍刊行事業　［公 2］

令和 6 年度は、書籍刊行実績はありませんでした。

（3）講演会およびセミナー開催事業　［公 3］

令和 6 年度は、以下の通り 3 回の講演会を開催しました。当協会の法人、個人会員のみならず、タイの関連団体やタイ研究に従事されている皆様が多数ご参加下さいました。タイの経済・社会・文化をテーマに専門家の先生方にご講演頂きました。オンラインの利点を活かし、タイ及び日本の各地からご参加を頂きました。

＜講演会の概要（講師の所属、肩書は講演当時のもの）＞

①令和 6 年 7 月 12 日「タイの流通・小売業の動向と主導者たち」

講師：遠藤　元　氏（大東文化大学 国際関係学部 教授）

②令和 6 年 10 月 11 日「現代タイにおけるゾウとゾウ使いの関係」

講師：大石　友子　氏（広島大学大学院 国際協力研究科 博士課程 ）

③令和 7 年 1 月 23 日　「タイ国経済の動向・見通しと課題」

講師：江川　暁夫　氏（桃山学院大学経済学部教授兼・タイ国立開発行政大学院大学客員教授）

（4）日本語書籍寄贈事業　［公 4］

タイで日本語教育を行なう中高校・大学などに日本語書籍を送るプロジェクトは、日タイ関係者様のご協力を得つつ継続実施してきました。タイにおける日本語教育機関数は、現在約 650 校に上ります。国際交流基金バンコク日本文化センターの協力を得て、同基金から派遣されている日本語パートナーズ教員がいらっしゃるタイ各地の学校 30 校に寄贈を致しました。

【寄贈書籍】

① 日本語学習者のための〈レベル別読みもの〉にほんご多読ブックス

vol.7 レベル 0,1

② レベル別日本語多読ライブラリー　レベル 1 vol.3

③ パンダ銭湯（絵本）

本事業はこれまで 14 回実施致しましたが、受入れ校側のニーズにも変化があるようです。現地でご活躍されている日本語パートナーズ（国際交流基金より派遣）の先生方のご協力をいただきながら、引続き寄贈した日本語書籍が有効に活用頂けるよう取組んで参ります。

また、令和 6 年 12 月、バンコク出張の上、国際交流基金バンコク日本文化センター様と打ち合わせを実施し、タイにおける「タイ日大辞典」寄贈先を選定しました。令和 7 年 2 月にタイの大学を中心に 21 冊を寄贈しました。

(5) 図書館の運営事業　［公 5］

令和 6 年度末で蔵書は、約 3,400 冊です。大学や研究機関のタイ研究者、タイで業務を行う企業の方、学生、タイに興味をお持ちの個人の方などにご利用いただいております。

(6) ホームページを通じた情報発信　［共通］

ホームページを通じ、当協会の活動状況、『タイ国情報』目次、所蔵図書リストなどを提供するほか、講演会やその他の当協会活動報告など、当協会からの情報発信を行っています。

2．協力事業等の実施状況

(1) 2024 年度日本タイ学会・研究大会が、2024 年 7 月 6、7 日大阪公立大学にて開催されました。長谷川が参加し、タイ研究者による様々な発表を聴講し、『タイ国情報』の新たな執筆者との交流に努めました。

(2) 12 月 4 日にタイ王国大使館による『タイ王国ナショナルデー祝賀式典』がホテルオークラで開催されました。北山会長、中山理事長、長谷川常務理事、伊藤事務局長が参加しました。

(3) 神田外語大学および在京タイ王国大使館共催の「第 17 回タイ語弁論大会」が 2024 年 12 月 21 日に神田外語大学ミレニアムホールで開催されました。当協会は同大会を後援し、賞品としてタイ語関連書籍を寄贈しました。

3．協会の運営状況について

(1) 会員増減

企業の経費削減などの影響もあり、法人会員は 3 社減少して合計 83 社となりま

した。個人会員は 16 名減少して合計 75 名となりました（いずれも令和 7 年 3 月末現在）。個人会員はご高齢の方がご退会されるケースがございました。今後とも会員増強に努めて参ります。

（2）財務基準

以下基準が未充足。

・遊休財産上限額の未充足（遊休財産（預金）が積みあがっている）

*遊休財産上限額：遊休財産上限額＞遊休財産額　である必要

（公益目的事業に要した費用額＞資産－負債－控除対象財産+対応負債額）

令和 6 年度は遊休財産上限額 10,723,995 円＜遊休財産額 16,810,487 円

差額（余剰）＝ 6,086,492 円

（但し両者の差額は令和 5 年度比　▲1,901,222 円縮小）

令和 3 年度定時理事会でご承認頂いた支出計画を実施し、中長期的に解消を図る所存。令和 6 年度においても、内閣府に説明を実施。

支出計画について以下項目を重点実施中。

・タイ日大辞典の寄贈　　5 年度は日本国内を中心に 1,355,200 円（44 冊）支出、6 年度はタイの大学を中心に 842,666 円（21 冊）支出しました。今後の追加寄贈も検討していきます。

・日本語書籍寄贈事業の拡大　令和 6 年度、寄贈のための日本語書籍購入額は 278,769 円寄贈書籍購入。令和 7 年度についても、国際交流基金バンコク日本文化センターと打ち合わせを開始しており、寄贈を実施予定です。

・タイ国情報拡充　寄稿者拡大に注力。令和 6 年度はタイの社会・文化・教育等新たな分野の研究者寄稿を掲載。今年 7 月には日本タイ学会が都立大学で開催されるため新規執筆者交流を通じた内容の拡充に努めます。

・派遣職員への支出（1 名）　物価上昇を受けて、令和 5 年度より時給を 3%程度引上げました。令和 6 年度につきましては据置き。令和 7 年度については、3%程度引上げを実施しました。

以　上

事業報告の附属明細書

事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、記載する事項はありません。

令和6年度（令和7年3月期）　貸　借　対　照　表

（令和7年3月31日現在）

［単位:円］

	科　　目	当期	令和5年度(6/3月末)	増　減
1	Ⅰ　資産の部			
2	1．流動資産			
3	現預金			
4	現金	0	0	0
5	預貯金	17,006,417	18,024,606	▲ 1,018,189
6	現預金計	17,006,417	18,024,606	▲ 1,018,189
7	未収会費	70,000	130,000	▲ 60,000
8				
9	流動資産合計	17,076,417	18,154,606	▲ 1,078,189
10				
11	2．固定資産			
12	（1）基本財産			
13	定期預金	19,000,000	19,000,000	0
14	基本財産合計	19,000,000	19,000,000	0
15				
16	（2）特定資産			
15	使途指定特別寄附金(公2)			0
16	使途指定特別寄附金(公4)			0
17	特定資産合計	0	0	0
18				
19	（3）その他固定資産			
20	図書館所蔵書籍	644,200	669,200	▲ 25,000
21	敷金	1,659,240	1,659,240	0
22	電話加入権	74,600	74,600	0
23	什器備品	1	1	0
24	その他固定資産合計	2,378,041	2,403,041	▲ 25,000
25				
26	固定資産合計	21,378,041	21,403,041	▲ 25,000
27				
28	資産合計	38,454,458	39,557,647	▲ 1,103,189
29				
30	Ⅱ　負債の部			
31	1．流動負債			
32	預り金			
33	源泉所得税	25,933	28,584	▲ 2,651
34	社会保険料	0	0	0
35	預り金計	25,933	28,584	▲ 2,651
36	前受会費	240,000	240,000	0
37				
38	流動負債合計	265,933	268,584	▲ 2,651
39				
40	負債合計	265,933	268,584	▲ 2,651
41				
42	Ⅲ　正味財産の部			
43	1．指定正味財産	0	0	0
44	使途指定特別寄附金	0	0	0
45	（うち基本財産への充当額）	(0)	(0)	0
46	（うち特定資産への充当額）	(0)	(0)	0
47				
48	2．一般正味財産	38,188,525	39,289,063	▲ 1,100,538
49	（うち基本財産への充当額）	(19,000,000)	(19,000,000)	0
50				
51	正味財産合計	38,188,525	39,289,063	▲ 1,100,538
52				
53	負債及び正味財産合計	38,454,458	39,557,647	▲ 1,103,189

令和6年度（令和7年3月期）　正味財産増減計算書

（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）

［単位：円］

	科　　目	(A) 実　績	(B) 5年度(6年3月期) 通年実績額	差　異(A-B)	備　考
1	Ⅰ 一般正味財産増減の部				
2	1．経常増減の部				
3	（1）経常収益				
4	①基本財産運用益	380	380	0	
5	基本財産受取利息	380	380	0	
6	②受取会費	13,280,000	13,950,000	▲ 670,000	6年度会費240千円は前受会費に計上
7	賛助会員受取会費	13,280,000	13,950,000	▲ 670,000	（うち法人200千円、個人40千円）
8	③事業収益	39,000	70,900	▲ 31,900	6年度未収会費　70千円
9	機関誌発行・書籍発行事業	39,000	70,900	▲ 31,900	（個人70千円）
10	講演会・セミナー事業	0	0	0	
11	図書館運営事業、他	0	0	0	
12	④雑収益	478,637	199	478,438	
13	雑収入	470,000	0	470,000	大使歓迎会会費
14	受取利息	8,637	199	8,438	
15	⑤受取寄附金	0	170,000	▲ 170,000	
16	指定正味財産からの振替	0	170,000	▲ 170,000	5年度タイ日大辞典出版のための寄付金使用170千円
17	経 常 収 益 計	13,798,017	14,191,479	▲ 393,462	
18	（2）経常費用				
19	印刷製本費	1,892,770	1,891,978	792	
20	書籍刊行費	0	170,000	▲ 170,000	タイ日大辞典出版のための寄付金を編者に支払
21	刊行物購入費	1,143,435	1,682,371	▲ 538,936	タイ日大辞典　タイ学校へ寄贈21冊、843千円
22	諸謝金	1,621,000	1,652,000	▲ 31,000	
23	通信運搬費	589,848	795,488	▲ 205,640	
24	旅費	233,793	20,210	213,583	タイ出張再開
25	消耗品費	99,112	89,026	10,086	
26	パーティ費	0	0	0	
27	会議費	47,740	24,807	22,933	
28	会場費	5,060	5,060	0	
29	大使館行事関係費	664,450	99,912	564,538	大使歓迎会
30	雑支出	20,020	0	20,020	
31	臨時支出	0	0	0	
32	支払手数料	130,607	149,641	▲ 19,034	
33	賃借料	4,883,694	4,579,500	304,194	公益事業、管理費に案分。5年度は、賃貸契約更新料家賃1カ月分なし
34	光熱水料費	384,646	382,067	2,579	公益事業、管理費に案分
35	清掃費	26,400	26,400	0	公益事業、管理費に案分
36	租税公課	1,440	1,920	▲ 480	
37	消耗什器備品費	0	123,160	▲ 123,160	
38	減価償却費	0	0	0	
39	役員報酬	960,000	960,000	0	
40	給与・賞与	2,108,992	2,220,461	▲ 111,469	
41	通勤手当	60,548	57,482	3,066	派遣職員通勤交通費（実費）
42	社会保険料	0	0	0	
43	福利厚生費	0	0	0	
44					
45	経 常 費 用 計	14,873,555	14,931,483	▲ 57,928	
46	評 価 損 益 等 計	0	0	0	
47	当 期 経 常 増 減 額	▲ 1,075,538	▲ 740,004	▲ 335,534	
48	2．経常外増減の部				
49	（1）経常外収益	0	30,972	▲ 30,972	
50	資産評価益		30,972	▲ 30,972	
	（2）経常外費用	25,000	0	25,000	
51	資産除却・評価損	25,000	0	25,000	図書館事業（公5）・寄贈図書の評価替に伴う評価損
52	当期経常外増減額	▲ 25,000	30,972	▲ 55,972	
53	当期一般正味財産増減額	▲ 1,100,538	▲ 709,032	▲ 391,506	
54	一般正味財産期首残高	39,289,063	39,998,095	▲ 709,032	
55	一般正味財産期末残高	38,188,525	39,289,063	▲ 1,100,538	
56	Ⅱ 指定正味財産増減の部				
57	使途指定特別寄附金				
58	一般正味財産への振替額		170,000	▲ 170,000	タイ日大辞典出版のための寄付金（5年度）
59	当期指定正味財産増減額	0	▲ 170,000	170,000	
60	指定正味財産期首残高		170,000	▲ 170,000	
61	指定正味財産期末残高	0	0	0	
62	Ⅲ 正味財産期末残高	38,188,525	39,289,063	▲ 1,100,538	

令和6年度（令和7年3月期）　正味財産増減計算書内訳表

（令和6年4月1日　から　令和7年3月31日まで）

公益財団法人日本タイ協会

［単位：円］

科　　目	公益目的事業							その他事業		法人会計	(A) 合計	(B) 6年3月期 通期実績	差異 (A－B)	(C) 令和7年3月期 予算	差異 (A－C)
	公1（機関誌）	公2（刊行）	公3（講演会）	公4（寄贈）	公5（図書館）	公益共通	公益小計	収益事業	その他小計	（管理費）					
Ⅰ一般正味財産増減の部															
1．経常増減の部															
（1）経常収益															
①基本財産運用益															
基本財産受取利息						380	380				380	380	0	380	0
②受取会費															
賛助会員受取会費	3,718,400	398,400	929,600	531,200	1,328,000	132,800	7,038,400	531,200	531,200	5,710,400	13,280,000	13,950,000	▲ 670,000	13,360,000	▲ 80,000
③事業収益															
機関誌発行・書籍発行事業	39,000	0					39,000				39,000	70,900	▲ 31,900	70,000	▲ 31,000
講演会・セミナー事業			0				0				0	0	0	0	0
図書館運営事業					0		0				0	0	0	0	0
④雑収益															
雑収入	0				0		0	470,000	470,000	0	470,000	0	470,000	0	470,000
受取利息						4,319	4,319			4,319	8,637	199	8,438	200	8,437
⑤受取寄附金															
指定正味財産からの振替額		0		0		0	0			0	0	170,000	▲ 170,000		0
経常収益計	3,757,400	398,400	929,600	531,200	1,328,000	137,499	7,082,099	1,001,200	1,001,200	5,714,719	13,798,017	14,191,479	▲ 393,462	13,430,580	367,437
（2）経常費用															
印刷製本費	1,892,770	0					1,892,770		0		1,892,770	1,891,978	792	1,900,000	▲ 7,230
書籍刊行費		0					0		0		0	170,000	▲ 170,000	300,000	▲ 300,000
刊行物購入費				1,121,435	0		1,121,435	22,000	22,000		1,143,435	1,682,371	▲ 538,936	555,000	588,435
講師金	1,431,000	0	190,000		0		1,621,000		0		1,621,000	1,652,000	▲ 31,000	1,780,000	▲ 159,000
通信運搬費	145,718	29,144	29,144	87,431	0	96,470	387,905	0	0	201,943	589,848	795,488	▲ 205,640	700,000	▲ 110,152
旅費	62,025	35,147	45,486	0	33,080	31,015	206,752	0	0	27,041	233,793	29,210	213,583	400,000	▲ 166,207
消耗品費	6,413	1,282	6,413	3,848	5,131	2,568	25,655	0	0	73,457	99,112	89,026	10,086	220,000	▲ 120,888
パーティ費			0	0			0	0	0		0	0	0	550,000	▲ 550,000
会議費	4,141	1,479	1,183	3,549	1,480		11,832		0	35,908	47,740	24,807	22,933	50,000	▲ 2,260
会場費			0				0	0	0	5,060	5,060	5,060	0	30,000	▲ 24,940
大使館行事関係費							0	664,450	664,450	0	664,450	99,912	564,538	100,000	564,450
雑支出							0		0	20,020	20,020	0	20,020	20,000	20
臨時支出							0		0	0	0	0	0	0	0
支払手数料						65,303	65,303		0	65,304	130,607	149,641	▲ 19,034	200,000	▲ 69,393
賃借料	732,554	244,184	244,184	244,184	1,465,111	0	2,930,217	0	0	1,953,477	4,883,694	4,579,500	304,194	4,883,694	0
光熱水料費	57,696	19,232	19,232	19,232	115,396	0	230,788	0	0	153,858	384,646	382,067	2,579	500,000	▲ 115,354
消耗費	3,960	1,320	1,320	1,320	7,920	0	15,840	0	0	10,560	26,400	26,400	0	26,400	0
租税公課							0		0	1,440	1,440	1,920	▲ 480	3,000	▲ 1,560
消耗什器備品費	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	123,160	▲ 123,160	300,000	▲ 300,000
減価償却費						0	0		0	0	0	0	0	0	0
役員報酬	336,000	120,000	192,000	96,000	120,000		864,000	24,000	24,000	72,000	960,000	960,000	0	3,824,760	▲ 2,864,760
給与・賞与	421,798	132,866	337,438	132,866	295,258		1,320,226	92,795	92,795	695,971	2,108,992	2,220,461	▲ 111,469	0	2,108,992
通勤手当	6,054	3,027	9,082	3,027	9,082		30,272	3,027	3,027	27,249	60,548	57,482	3,066	65,000	▲ 4,452
社会保険料	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0
福利厚生費	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常費用計	5,100,129	587,681	1,075,481	1,712,892	2,052,468	195,356	10,723,995	806,272	806,272	3,343,288	14,873,555	14,931,483	▲ 57,928	16,407,854	▲ 1,534,299
評価損益等計							0		0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	▲ 1,342,729	▲ 189,281	▲ 145,881	▲ 1,181,692	▲ 724,458	▲ 57,858	▲ 3,641,897	194,928	194,928	2,371,431	▲ 1,075,538	▲ 740,004	▲ 335,534	▲ 2,977,274	1,901,736
2．経常外増減の部															
（1）経常外収益													0		
資産評価益							0				0	30,972	▲ 30,972	0	0
（2）経常外費用													0		
資産評価損					25,000		25,000				25,000		25,000		
当期経常外増減額					▲ 25,000		▲ 25,000				▲ 25,000	30,972	▲ 55,972	0	▲ 25,000
当期一般正味財産増減額	▲ 1,342,729	▲ 189,281	▲ 145,881	▲ 1,181,692	▲ 749,458	▲ 57,858	▲ 3,666,897	194,928	194,928	2,371,431	▲ 1,100,538	▲ 709,032	▲ 391,506	▲ 2,977,274	1,876,736
一般正味財産期首残高	3,506,341	679,275	▲ 29,189	▲ 48,920	▲ 2,438,384	▲ 624,632	1,044,491	1,566,544	1,566,544	37,387,060	39,289,063	39,998,095	▲ 709,032	38,877,047	412,016
一般正味財産期末残高	2,163,613	489,995	▲ 175,070	▲ 1,230,612	▲ 3,187,842	▲ 682,490	▲ 2,622,406	1,761,472	1,761,472	39,758,491	38,188,525	39,289,063	▲ 1,100,538	35,899,773	2,288,752
Ⅱ指定正味財産増減の部															
使途指定特別寄附金							0				0	170,000	▲ 170,000	0	▲ 170,000
一般正味財産への振替額							0				0	170,000	▲ 170,000	0	▲ 170,000
当期指定正味財産増減額							0				0	▲ 170,000	170,000	0	170,000
指定正味財産期首残高							0				0	170,000	▲ 170,000	0	0
指定正味財産期末残高		0					0				0	0	0	0	0
Ⅲ正味財産期末残高	2,163,613	489,995	▲ 175,070	▲ 1,230,612	▲ 3,187,842	▲ 682,490	▲ 2,622,406	1,761,472	1,761,472	39,758,491	38,188,525	39,289,063	▲ 1,100,538	35,899,773	2,288,752

6年度通期実績	経常費用計	内、公益目的事業費	公益目的事業費比率
	14,873,555	10,723,995	72.10%

財務諸表に対する注記

１．重要な会計方針

平成27年度から「公益法人会計基準」（平成20年4月11日、平成21年10月16日改正、内閣府公益認定等委員会）を適用している。

（１）固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却は、法人税法に規定する次の方式を採用している。

有形固定資産：　定額法

（２）消費税等の会計処理について

消費税等の会計処理は税込方式により行っている。

２．基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は次のとおり。

（単位：円）

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	19,000,000	0	0	19,000,000
小計	19,000,000	0	0	19,000,000
特定資産	0	0	0	0
小計	0	0	0	0
合計	19,000,000	0	0	19,000,000

３．基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は次のとおり。

（単位：円）

科目	当期末残高	（うち指定正味財産からの充当額）	（うち一般正味財産からの充当額）	（うち負債に対応する額）
基本財産				
定期預金	19,000,000	(0)	(19,000,000)	(0)
小計	19,000,000	(0)	(19,000,000)	(0)
特定資産	0	(0)	(0)	(0)
小計	0	(0)	(0)	(0)
合計	19,000,000	(0)	(19,000,000)	(0)

４．固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおり。

（単位：円）

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
図書館所蔵書籍	644,200	0	644,200
敷金	1,659,240	0	1,659,240
電話加入権	74,600	0	74,600
什器備品			
ゼロックス複合機	702,000	701,999	1
合計	3,080,040	701,999	2,378,041

5．指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は次のとおり。

（単位：円）

内容	金額
経常収益への振替額	0
合計	0

附属明細書

１．基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表の注記に記載している。

２．引当金の明細

引当金は計上していない。

令和6年度（令和7年3月期） 財 産 目 録

（令和7年3月31日現在）

［単位：円］

	貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金 額
1	Ⅰ 資産の部			
2	1．流動資産			
3	現金			0
4	預金			
5	普通預金	三井住友銀行日本橋支店	運転資金として	2,755,724
6		三井住友銀行日本橋支店<預り口>	運転資金として	27,021
7		三菱UFJ銀行日本橋支店	運転資金として	9,378,190
8	振替貯金	ゆうちょ銀行	運転資金として	1,845,482
9	定期預金	三菱UFJ銀行日本橋支店	運転資金として	3,000,000
10	現預金計			17,006,417
11	未収会費	個人会員　6名　70 千円	公益目的事業及び管理目的の業務に使用する令和6年度会費の未収金	70,000
12				
13	流動資産計			17,076,417
14	2．固定資産			
15	基本財産			
16	定期預金	三井住友銀行日本橋支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業共用の財源として使用している。	19,000,000
17	基本財産計			19,000,000
18	特定資産			
19	使途指定特別寄附金			0
20	特定資産計			0
21	その他固定資産			
22	図書館所蔵書籍	タイ関連書籍を中心に、図書館に所蔵する閲覧用書籍 2,135冊	公益目的保有財産であり、図書館運営事業（公5）に100％使用している。	644,200
23	敷金	内山ビル　4階	共有財産であり、うち50％は公益目的事業として公益事業（公5）の用に供し、50％は管理運営の用に供している。	1,659,240
24	電話加入権	NTT固定2回線	共有財産であり、うち50％は公益目的事業として公益事業の用に供し、50％は管理運営の用に供している。	74,600
25	什器備品	富士ゼロックス製プリンタ複合機 DocuCenter-V C2263	共有財産であり、うち50％は公益目的事業として公益事業の用に供し、50％は管理運営の用に供している。	1
26	その他固定資産計			2,378,041
27	固定資産合計			21,378,041
28	資 産 合 計			38,454,458
29	Ⅱ 負債の部			
30	1．流動負債			
31	預り金			
32	源泉所得税		執筆・講演謝金、役員報酬、給与に係る源泉所得税	25,930
33	社会保険料		健康保険料、厚生年金保険料	0
34	預り金計			25,930
35	前受会費	法人会員　1 社 200千円 個人会員　4 名　40千円	公益目的事業及び管理目的の業務に使用する令和7年度会費	240,000
36				
37	負 債 合 計			265,930
38	正 味 財 産			38,188,528

監査報告書

公益財団法人　日本タイ協会
会長　北山　禎介　殿

私ども監事は、公益財団法人日本タイ協会　令和6年4月1日から令和7年3月31日までの事業年度の業務について監査を実施しましたので、以下のとおり報告いたします。

1．監査の方法及びその内容

各監事は、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

2．監査の結果

（1）事業報告等の監査結果

① 事業報告書は、公益財団法人日本タイ協会の業務運営の状況を適正に表示しているものと認めます。

② 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

（2）計算書類及びその附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

令和7年　5月　13日

公益財団法人日本タイ協会

監　事　　田　中　稔　一

監　事　　原　田　力